

いちご栽培管理 (H30.11.)

(有) 丸 富

10月は度重なる台風通過で大きな被害こそなかったものの、少なからずダメージがあった。暫く生育が止まった感があり、出蕾・開花がやや遅れた。大豆畑でヨウムシ類が大発生したため、害虫被害が多発した。

出蕾促進

出蕾開花時に細胞分裂して果実は肥大する。細胞分裂に大きなエネルギーを消費するので、株の充実を図る。出蕾促進に**笑顔 500倍(又は天地の恵み 300倍)**と**サンミネーラ 10,000倍**をゾベルリン処理時に混用する。

害虫対策

満月頃はダニ、アザミウマ、アブラムシ、ヨウムシなどが盛んに繁殖する。害虫の動向を注意深く観察する。害虫対策に**バイオアクト TS 2,000~3,000倍**を5~7日毎に散布する。灌水時に**バイオアクト TS**を**50~70 cc/10a**を液肥と混用する。(5~7日毎に)

光合成促進

光合成によりデンプンや糖を生産し、花や果実が肥大する。光合成促進に**笑顔 1,000倍(又は天地の恵み 500倍)**と**サンミネーラ 10,000倍**を散布(又は散水)する。病害抵抗性の強化に**時を越えた贈り物 1,000倍**と**サンミネーラ 3,000倍**を散布(又は防除時に混用)する。

腋花房の細胞分裂促進

腋(二番)花房が花芽分化したら、その後7~10日間は細胞分裂期になるため、細胞分裂に必要な養分の吸収を促進する。又は、養分補給する。細胞分裂促進に**天地の恵み 0.5~1 kg(又は笑顔 100~200g)/10a**と**サンミネーラ 50~100g/10a**を花芽分化後7~10日以内に2回灌水する。

肥大促進

遠日点では栄養生長で軟弱徒長しやすく、充実した株を育成することが大切である。果実の肥大促進に**K-40 250g/10a**と**サンミネーラ 50~100g/10a**を1ヶ月に2回灌水する。

追肥(液肥)

元肥や追肥の肥効、施用量を考慮して、できる限り少量多回数に分けて追肥(液肥)する。
※液肥の施用量は土質、保肥力、作物の樹勢、土壤環境などによって加減する。

プロ液肥	2~3 kg/10a	} 5~7日毎に灌水する場合 ※状況に応じて加減する
天地の恵み(又は時を越えた贈り物)	0.5~1 kg/10a	
サンミネーラ	50~100g/10a	
バイオアクト TS	50~70 cc/10a	

※サンミネーラの代わりに、シカアップ[®] 100 cc、海藻のエキス 50 g、イローグリーン(微量要素) 300 ccでもよい。

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富 TEL (0942) 65-0123

FAX 0942-65-1091 (24時間受付) 携帯 090-3328-7603 (富松まで)